

東大和市議会議員選挙立候補者の皆様

突然のお手紙で失礼します。

私たち東京土建一般労働組合村山大和支部は、建設産業に働く労働者の基本的人権を守り、経済的、社会的、政治的地位の向上をはかることを目的とし、武蔵村山市、東大和市の両市に根差した様々な活動を行ってきました。

現在建設労働者の置かれている状況はとても厳しく、昨今の物価高騰の中でも賃金が上がらない実態の中で、生活をするために建設業から離職していく仲間もいる状況です。建設従事者として多くの問題が山積みの中となっております。一斉地方選挙の立候補者のみなさんに、市内の建設従事者が安定した生活が送れるためにも諸問題についてのご見解をお聞かせいただきたく、質問をさせていただきます。是非とも、設問へのお考えを別紙の回答用紙においてご回答下さいますよう、お願い申し上げます。

質問、及び、お返しいただいたご回答は、東京土建一般労働組合村山大和支部のホームページ上にて公開させていただく予定であります。

以下設問

設問1. インボイス制度について

2023年10月よりインボイス制度が導入予定です。中小零細企業においては制度導入により、事務の煩雑化、免税業者に新たな大きな負担、取引先との関係の再構築など今後事業を続けられるかの不安材料があります。そして何よりも新型コロナウイルスの影響により大きく打撃を受け、事業を復活できるかの瀬戸際のこの時期に新たな負担は大きな懸念材料であります。お考えをお聞かせください。

設問2. 公契約条例について

物価高騰により生活が圧迫されていく中でも賃金が上がらない。そんな構造を変えるためには、公共工事・業務委託等に従事する従事者の賃金・報酬下限額を設定し、自治体・受注者の責任等を契約事項に加えることを定める公契約条例を制定させ、民間の工事においても影響を波及させていく事が急務と考えております。お考えをお聞かせください。

設問3. 「住宅・店舗リフォーム資金助成事業」について

東大和市では「住宅・店舗リフォーム資金助成事業」が廃止されてから現在のところ代替の制度は創設されておられません。廃止前は700万円の予算により経済効果が1億5千万円以上を生み出し、市民と市内業者の安心をつなぐ制度でありました。制度の有無についてのお考えをお聞かせください。

武蔵村山市中央3-7-1

東京土建一般労働組合村山大和支部

執行委員長 宮澤 良明

Tel042-563-3261 fax042-564-6547